



森小だより

○考える子 ○思いやりのある子 ○強い子

森田小学校 学校だより 第2号

令和5年5月30日

TEL 56-0131 Fax 56-3168

Mail morit-e@fukui-city.ed.jp

森田小学校は150周年を迎えました

明治5年に学制が公布され、翌明治6年（1873年）に下森田小学校が浄因寺様内に開設されました。（森田町誌：昭和29年発行、平成3年再発行 より）今年（2023年）、本校は150周年を迎えることになります。

そこで、5月9日（火）に150周年を記念して、グラウンドにて人文字を作り撮影をしました。



全校児童と教職員による人文字です。今回の人文字撮影は、ドローンによる撮影でした。デザインのアイディアは、6年生児童によるものです。虹やクジラなどが描かれた子どもらしく、かわいらしいデザインです。

（上記掲載写真は、プレハブ校舎2階からの撮影なので、デザインが分かりづらいと思います。ご了承ください。なお、保護者の皆様には、メールにてご覧いただくことができるよう配信済みです。）

11月3日（祝日：文化の日）には、記念式典等を行う予定です。

4年ぶりの森田地区体育大会

5月21日（日）、第52回森田地区体育大会が開催されました。令和元年に開催後、新型コロナウイルス感染症対策のため、3年間中止を余儀なくされていましたが、今回4年ぶりに開催されました。

地区体育大会では、子どもたち同士や保護者の方々のみならず、地域の方々にも子どもたちのがんばっている姿を見ていただいたり、大人の方のカッコよく走る姿などを子どもたちが見たりすることのできる良い機会です。当日は天候にも恵まれ、森田地区が一体となったたいへん有意義な大会になりました。子どもたちに、温かいご声援をいただき、ありがとうございました。



また、当日は「引き渡し訓練」も実施しました。5月はじめに発生した石川県能登地方の震度6強の地震をはじめ、日本各地で多くの地震が発生しています。学校での活動時間中に災害等が発生した場合、確実且つスムーズにおうちの方に子どもたちを引き渡すための訓練です。

1,100人を超える児童数が在籍する中、保護者の方々には冷静にそして整然と並んでいただいたおかげで、確実にお子さんをお渡すことができました。ご協力いただき、ありがとうございました。



学校生活ギャラリー

～各学年の活動の様子～



なかよし・おおぞら：野菜に水やり



1年生：交通安全教室



2年生：野菜の苗植え



3年生：福井駅周辺校外学習



4年生：アイマスク体験



5年生：宿泊学習リハーサル



6年生：模擬裁判

《令和5年度福井市森田小学校スクールプラン》

スクールプランは、児童がよりよい教育活動を楽しむことができるよう学校運営の改善と発展をめざし、「信頼される学校」や「開かれた学校」にしていくためのものです。ご家庭や地域の皆様とともに連携した学校づくりとするため、めざすべき目標を設定し、教育活動等を焦点化しています。 ※本校ホームページにも掲載しています。

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる
子どもの育成

【福井市学校教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にした学校づくり～

【森田中学校区教育の重点テーマ】

いつでもできる どこでもできる 森田の子
の育ちをめざして



令和5年度 福井市森田小学校スクールプラン

【学校教育目標】 創造性豊かに、すすんで活動する、森田っ子

【めざす児童像】 考える子 思いやりのある子 強い子

【研究テーマ】「やりぬく力」を育てる、カリキュラム・マネジメントの推進
～子どもの主体的な学びにつながる授業づくりとICTの活用～

【児童の実態】

- ・落ち着いて学習に取り組める。
- ・ルールを守る児童が多い。
- ・進んであいさつしたり発表したりする力は十分ではない。
- ・難しい課題に途中で諦めてしまう。

【教師・保護者・地域の願い】

- ・時と場に合ったあいさつの定着
- ・主体的に学習に取り組むことによる基礎・基本の習得
- ・自分の思いや考えを生き生きと伝えられる子

確かな学力の充実

- ◎カリキュラム・マネジメントの推進
- ◎「やりぬく力」を育てる授業づくり
- ◎効果的なICT活用の推進

豊かな心の育成

- ◎認め合い思いやる心をもつ児童の育成と温かい集団づくり
- ◎児童の心に寄り添う児童理解と支援体制の充実による居場所づくり

健やかな体の育成

- ◎運動に親しむ資質や能力の育成
- ◎安全面・防災面への対応力の育成
- ◎健康教育と食育の推進

交流・連携の推進

- ◎地域素材を生かした体験活動の充実
- ◎家庭・地域との連携・協力

重点目標

具体的な取組

達成目標

- 本校版カリキュラム・マネジメントシートの見直し、改善
- ・学校教育目標の達成に必要な教育の内容を意識した組織的な配列
- 「やりぬく力」の育成を意識した授業づくり
- ・「できた。わかった。」と実感できる授業づくり
- ICT活用の推進
- ・「やりぬく力」の育成につなげるためのICT活用の工夫

- 思いやりの心の育成と人権意識の向上
- ・深く考え自己を見つめる道徳授業の充実
- ・豊かな人間性や社会性の育成を目指した特別活動の工夫
- 日々の児童理解と支援体制の充実
- ・児童の心に寄り添った生徒指導・教育相談体制の確立
- ・個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育体制の整備

- 運動習慣の定着と体力の向上
- ・運動ができる環境づくり、基礎体力向上に向けた授業の工夫
- 安全意識・防災意識の高揚
- ・危機回避能力の育成を図る安全指導・防災指導の工夫
- 自他の健康を意識した健康教育・食育
- ・養護教諭や栄養教諭、担任が連携した健康教育・食育の確立

- 地域素材を活用した活動
- ・地域コーディネーター等と連携した地域素材（人・もの・施設等）活用の推進
- 家庭・地域との連携
- ・各種たよりや学校HP、学校公開等による継続的な情報発信
- ・園小、小中連携の充実

- ☆授業がよく分かる児童 70%以上
- ☆自分の考えを進んで伝えたり発表したりする児童 50%以上
- ☆授業に主体的に取り組んでいる児童 50%以上

- ☆道徳の時間に考えを深めることができる児童 65%以上
- ☆いじめはいけないと行動できる児童 50%以上
- ☆夢や目標をもつ児童 70%以上

- ☆体力テスト本校前年平均値を超過する種目（項目） 10%増
- ☆自分や周りの人の命を大切にしている児童 70%以上
- ☆精密検査（歯、耳等）受診率 70%以上

- ☆自分の地域が好きな児童 85%以上
- ☆教育方針や内容を適切に伝えたいと回答する保護者 50%以上
- ☆気軽に学校で相談できると回答する保護者 50%以上

※目標数値は学校評価アンケートのA回答のみ

【業務改善のための取組】 ○教材や指導方法の共有 ○終礼週1回、オンライン会議室等の活用 ○ノー残業デーの遵守 ○会議時間の短縮